allcinema

モンパルナスの灯（1958）

MONTPARNASSE 19
LES AMANTS DE MONTPARNASSE［仏］
GLI AMORI DI MONTPARNASSE［伊］
THE LOVERS OF MONTPARNASSE［英］
MODIGLIANI OF MONTPARNASSE［米］

メディア 映画
ジャンル ドラマ　伝記
製作国 フランス／イタリア
色彩 B&W
時間 108分
初公開日 1958/09/30
公開情報 東和
映倫 G

【解説】
マックス・オフュルスとアンリ・ジャンソンの企画だったモディリアーニの伝記映画を、オフュルスの急逝で、Ｊ・ベッケルが脚本・監督に当たった彼の代表作。’１７年の春、モンパルナス。青年モディリアーニは肺結核に冒され、また麻薬と飲酒の中毒でどん底の生活を送りながら、僅かの知己に支えられ画業に取り組んでいた。ある日彼は、ジャンヌ（Ａ・エーメ）という画学生に街で出会い、激しい恋に落ちたが、彼女の父の反対で二人は引き裂かれ、絶望から彼は昏倒した。画壇での唯一の理解者＝画商ズボロフスキー（Ｇ・セティ）は彼を南仏ニースに静養させ、ジャンヌもそこへ家出して来る。幸福な半年を過ごしてパリに戻った彼を待ち受けていたのは、再びの無理解と屈辱。個展は見事に失敗し、貧窮にあえいで、カフェで素描を５フランで売り歩くうち倒れた彼は、運ばれた病院で不帰の人に。それを看取った冷酷な画商モレルは待ち構えていたかのように、その傑作の数々を買い叩くのだった。ジャンヌに彼の死を告げず……。エーメの清純な美しさを初め、モディリアーニを取り巻く女性たちもよく描かれ、悪魔的なモレルのＬ・ヴァンチュラの存在感が強烈な印象を残した。もちろん、この繊細で夭逝の画家に貴公子フィリップがうってつけであったことは言うまでもない。

【クレジット】

監督	ジャック・ベッケル	Jacques Becker	
製作	サンドロ・パラヴィシーニ	Sandro Pallavicini	
原作	ミシェル・ジョルジュ・ミシェル	Michel-Georges Michel	
脚本	ジャック・ベッケル	Jacques Becker	
撮影	クリスチャン・マトラ	Christian Matras	
編集	マルグリット・ルノワール	Marguerite Renoir	
音楽	ポール・ミスラキ	Paul Misraki	
出演	ジェラール・フィリップ	Gerard Philipe	モディリアーニ
	リリー・パルマー	Lilli Palmer	ベアトリス
	アヌーク・エーメ	Anouk Aimee	ジャンヌ・エビュテルヌ
	リラ・ケドロヴァ	Lila Kedrova	アンナ・ズボロウスキー
	アルレット・ポワイエ	Arlette Poirier	ルル
	マダム・パクェレット	Madame Paquerette	マダム・サロモン
	マリアンヌ・オズワルド	Marianne Oswald	ベルテ・ヴェイル

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

ジュディット・マーレ	Judith Magre	カフェの娼婦	
レア・パドヴァニ	Lea Padovani	ロザリー	
ジェラール・セティ	Gerard Sety	レオポルド・ズボロウスキー	
リノ・ヴァンチュラ	Lino Ventura	モレル	
ステファーヌ・オードラン	Stephane Audran		（クレジットなし）
ジャック・マラン	Jacques Marin		（クレジットなし）

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.